

press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2019年6月4日

PRESS-19-07

1 型糖尿病の田仲駿太さん(19歳)、米国の3つの国際自転車レースに初参戦 ノボ ノルディスク ファーマは、世界で活躍できる糖尿病を持つアスリートを応援しています

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社(代表取締役社長:オーレ ムルスコウ ベック、本社:東京都千代田区)は、1 型糖尿病で鹿屋体育大学自転車競技部 2 年生の田仲駿太さん(大分県出身 19 歳)が、アメリカで行われる3つの国際自転車レースに初参戦することをお知らせします。

田仲さんは昨年ニュージーランドで行われた「サウスランドトラック チャンプス」に続き、海外レースに参戦するのは今回で2回目となります。前回の「サウスランドトラック チャンプス」では、ニュージーランドのナショナルチームが参加するハイレベルな戦いの中で、田仲さんは日本人選手として初の男子ケイリン優勝、男子スプリント3位と大健闘し注目を集めました。

今回は、田仲さんにとって初の国際レースとなり、南米・ヨーロッパ・オーストラリア・アジアなどアメリカ国外からもワールドチャンピオンシップやオリンピックを目指す強豪選手が参戦する中、田仲さんの専門種目であるケイリンでの好成績が期待されます。

今回参戦するレースは以下となります。(場所:米国ペンシルバニア州レイニグスビル)

1. USA Festival of Speed Weekend (UCI CL1):6月7日(金)・8日(土)
 - ・ 出場種目:スプリント(7日)、ケイリン および タイムトライアル(8日)
2. Super Tuesday Sprint Racing (UCI CL2):6月11日(火)
 - ・ 出場種目:スプリント
3. Fastest Man/Woman on Wheels (UCI CL1):6月14日(金)・15日(土)
 - ・ 出場種目:ケイリン(14日)、スプリント(15日)

田仲駿太さんは8歳の時に1型糖尿病を発症しましたが、病気と前向きに向き合いながらハードな自転車トラック競技に挑戦し、平成29年度の国民体育大会(愛媛)では、ケイリン部門で優勝しています。

ノボ ノルディスク ファーマは、糖尿病をもつ人々が病気に前向きに向き合い、夢をあきらめる必要はないことを伝えることを目的に、2018年3月に世界で活躍できる糖尿病を持つアスリートを応援するプロジェクトを開始し、田仲さんが挑戦する海外レースの参加費用の提供支援を行っています。

ノボ ノルディスクは、デンマークに本社を置き、95年以上にわたり糖尿病治療に必要な革新的な医薬品の開発を通じ糖尿病ケアの革新をリードしてきました。糖尿病の克服を目指して培ってきた経験や能力は、肥満症、血友病、成長障害といったその他の重篤な慢性疾患の領域にも生かされています。ノボ ノルディスクは現在80カ国に約4万3,200人の社員を擁し、製品は170カ国以上で販売されています。日本法人は1980年に設立されました。

た な か し ゅ ん た

田仲 駿太 (19 歳)

所属：鹿屋体育大学 (2 年生)
鹿屋体育大学自転車競技部
トラック競技



生年月日：平成 11 年 12 月 9 日

出身地：大分県

出身高校：大分県立別府翔青高等学校 自転車競技部 主将

小学校 2 年生(8 歳)の 3 月に 1 型糖尿病を発症

喉が乾き、トイレが近くなった。いつも通りのご飯を食べているのに痩せていく。授業に集中できないほどのだるさ。病気がわかったときは「このまま自分はどうなるのか、人とは全く違う生活をしなければならないのか」とショックを受けた。しかし、大分で行われている 1 型糖尿病のサマーキャンプに出会い、同じような仲間と生活を共にして励まされた。病気との向き合い方をマイナスに考えていたが、プラスに考えようと決めて 180 度変わった。

日ごろ気をつけていること

ハードな競技をしているので、レース前の血糖管理やレース後の低血糖を減らすための注射の量の設定を主に考えながらコントロールしている。

自転車との出会い

中学 3 年の冬、同じ中学で近所の友人の誘いを受けた。車輪の付いたスポーツに前から興味があったため始めようと思った。

自転車競技での成績(直近)

<平成 30 年度>

全日本大学対抗選手権自転車競技大会 男子タンデムスプリント 8 位

ニュージーランド サウスランドトラック チャンプス 男子ケイリン優勝、男子スプリント 3 位

<平成 29 年度>

全国高等学校選抜自転車競技大会(福岡・久留米) ケイリン 2 位

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)福島 チームスプリント 2 位

国民体育大会(愛媛) チームスプリント 4 位、ケイリン 優勝

<平成 28 年度>

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)鳥取 チームスプリント 優勝

全国都道府県対抗自転車競技大会(愛媛) チームスプリント 優勝 スプリント 8 位

国民体育大会(岩手) 1km タイムトライアル 6 位

将来の夢

オリンピックや世界選手権で活躍できるような選手